

アドビシステムズ社が、 Office of Technology を新設し、 2名の CSA（最高ソフトウェアアーキテクト）を任命

グレッグ ギリーとトム マロイがエンジニアリング担当副社長として、
アドビシステムズ社のソフトウェア プラットフォーム全体にわたる次世代の革新を推進

【2004年4月8日】

米国カリフォルニア州サンノゼ発（2004年4月6日）（NASDAQ：ADBE）Adobe Systems Incorporated（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ 以下アドビシステムズ社）は本日、業界をリードするデジタル イメージング、パブリッシングおよびドキュメントそれぞれのテクノロジー プラットフォームを将来にわたって進展させていくために、2名の CSA（Chief Software Architect：最高ソフトウェア アーキテクト）を任命したと発表しました。CSA に任命されたグレッグ ギリー（Greg Gilley）はパブリッシングとグラフィックスを、トム マロイ（Tom Malloy）はインテリジェント ドキュメントをそれぞれ担当します。アドビシステムズ社では同時に開発部門として Office of Technology を新設します。エンジニアリングの最先端を担う新設の Office of Technology の使命は、先進のテクノロジーを率先し、さらにアドビがソフトウェアによる革新においてリーダーシップをとることを今まで以上に推し進めることにあります。

Office of Technology は、マロイが9年間にわたり率いてきたアドビシステムズ社の ATG（Advanced Technology Group）を含む組織となります。ATG ではこれまでに、Adobe® Photoshop®、Adobe Illustrator®、Adobe PostScript®、Adobe Acrobat® および PDF（Portable Document Format）テクノロジーに搭載された数々の先進的な機能を生み出してきました。ATG のドキュメント テクノロジー プログラムは今後、より直接的にアドビシステムズ社にとっての成長分野であるインテリジェント ドキュメント関連ビジネスに焦点を当てたものとなります。インテリジェント ドキュメントは、安全性と信頼度の高い文書交換におけるデファクト スタンダードとなっている PDF の成功に基づいて築き上げられたもので、文書に基づく企業のビジネス プロセスを自動化することを目的としています。

CSA 任命に先立って、ギリーはアドビシステムズ社のグラフィックス アプリケーション開発の副社長を務めていました。アドビシステムズ社に11年在籍し、Photoshop 製品ラインを中心に、数々のアドビ製品の開発を行ってきました。ギリーは、従来 ATG および各製品グループで行なわれていたイメージング、ビデオ、デザインに関する多様なプロジェクトを Office of Technology の新たなグラフィックスおよびパブリッシングの組織の下で一元的に管理し、クリエイティブ プロフェッショナルと一般消費者の市場動向に重点的に取り組みます。

両名ともに独立した製品横断的な環境でそれぞれのチームを率い、対象となるユーザおよび製品セグメントに応じて両者の技術アーキテクチャをリンクさせていきます。加えて、他企業との技術提携にも注力すると同時に、業界向けのエバンジェリストとしての役割も担います。

アドビ システムズ社 ワールドワイド製品担当エグゼクティブ バイスプレジデントのシャ
ンタヌ ナラヤンは、「デジタル イメージング、パブリッシングそしてドキュメントに関す
るテクノロジーでアドビ システムズ社が行ってきた革新は、過去 20 年以上にわたって、
何が素晴らしいかということの水準を決定してきました。グレッグ、トム、そして Office
of Technology 全体が、ビジネス、クリエイティブおよび家庭でのコンピュータ利用に
対して無限の可能性を秘めたアドビ システムズ社のソフトウェア テクノロジー プラット
フォームの次の世代を進展させる上で非常に重要な役割を果たします。アドビは、これか
らの 20 年にわたっても、その革新性をもってユーザの皆様のコミュニケーションを形作
るお手伝いをしていきたいと考えています」と述べています。

アドビ システムズ社について

アドビ システムズ社は、人々のそして企業間のコミュニケーションをより豊かにする
ために、業界をリードするデジタルイメージング、デザインならびにドキュメント技術
のプラットフォームを、一般ユーザ、法人ユーザおよびクリエイティブプロフェッショ
ナル向けに提供しています。アドビ システムズ社の 2003 年度の売上は 10 億米ドル超
でした。アドビ システムズ 株式会社はその日本法人です。詳細な情報は、Web サイト
<http://www.adobe.co.jp/> でご覧いただけます。